



「健康経営のススメ」

健康経営とは？

従業員に対する健康管理をしっかりと行い、健康に働き続けられる環境づくりが大切です！大分県では、健康経営の定義を「従業員の健康支援を通じて会社の益を生もうとする経営方針のこと」としています。従業員の健康を支えたい事業所を応援するため、「健康経営事業所」を認定します。

まずは「登録！」次に「実践！」そして、目指そう「認定！」

*登録や認定に関するお問い合わせは東部保健所国東保健部(TEL0978-72-1127)まで

※下記の5つの取り組みを行っている事業所を「健康経営事業所」として認定します！

- ①従業員の健康診断受診率及び健診結果の把握100%！
- ②事業主による健康づくりの推進 ③事業所建物内禁煙または敷地内禁煙
- ④最低月1回の健康情報の社員への提供 ⑤社内健康イベント開催・社外健康イベントへの参加

上の5つの取り組みを実施して、健康経営事業所に認定された職場を紹介します★



安岐中央こども園



本園は自然環境豊かな南安岐下山口に立地しています。

「自然とふれあうこども園、人とふれあうこども園」

をキャッチフレーズに0歳から小学校就学前の園児80人が毎日元気に生活しています。大切なお子様の命をお預かりし、子ども達の健全な成長を見守るこども園にとって、お世話をする先生たちが健康で働きやすい職場環境であることが何よりも望まれます。

こうした観点から、健康経営事業所の認定を受け、職員全員で健康づくりに取り組んでいます！

健康づくりに
取り組んだ方の声を
紹介します★



佐古 加代子さん

血圧と血糖値が高くなったのをきっかけに、ウォーキングを開始!!
月に1回は体重をチェックして「食事」や「運動」に気を付けています。
健康管理に気を付けて、血圧も血糖値も落ち着いてきました！



吉田 真衣さん

園では2歳児を担当しています。今回、歩数計をつけて仕事に「ちょっと」意識するだけで1日平均8000歩！
歩くことに加えて、夕食をちょっと気をつけて体重が1〜2キロ減りました!!

問合先 医療保健課 ☎0978-73-2450

6月は「食育月間」です。毎月19日は「食育の日」です。

今年度もやります！農耕機械器具修繕費補助金！

認定農業者、認定就農者、特定農業法人、農地所有適格法人及び特定農業団体を対象とした農業用の機械器具修繕に関する補助を今年度も実施いたします！

- **補助対象者** 認定農業者／認定就農者／特定農業法人／農地所有適格法人／特定農業団体
- **対象期間** 平成28年4月～平成29年3月
- **対象物件** 農業経営に使用する農業用機械器具(トラクター、田植機、コンバイン、加温機、動噴、等)
- **補助内容** 修繕に係る金額10万円以上25万円の範囲で、その1/2を補助します。
- **必要書類** 下記の書類を農政課 園芸畜産係まで提出してください。
申請時…見積書(金額の内訳などを詳細に)
申請後…修理前、修理中(修繕箇所を明確に判断できるもの)、修理完了時の各々の状況の写真
- **注意事項** 修理の開始につきましては、必ず市の方の了承を得てからお願いします。

※詳細については、農政課までお問い合わせをお願いします。 問合先 農政課 園芸畜産係 0978-72-5167



こんにちは
愛育班 です!!

保健の
ページ



平成28年4月24日(日)に、武蔵保健福祉センターにて「武蔵町愛育会総会」がありました。

武蔵町と国東町吉木地区の新旧班員さんが参加しました。活動報告や体験発表、愛育OB会活動や吉木愛育班活動の紹介もありました。

特別講演は、元大分県保健師の神品實子さんによる「地域で支える健康づくり～いま、愛育班だからできること!～」でした。

認知症対策を例に、田舎の良いところを考えてみよう!気になるお年寄りの相談が入ってくる仕組みを考えること、命を守るには行方不明者を早く発見できる体制をつくり、みんなで取り組むことなど愛育班活動の基礎となる考え方を提案していただきました。

● ● ● お め で と う ! 手 記 入 選 !! ● ● ●

平成26年度から愛育班員として活動された小城地区・西村なぎささんの手記が、第48回愛育班全国大会において入選しました。

武蔵町の総会に先立ち、平成28年4月20日に東京明治記念会館にて全国大会と表彰式が行われました。

この総会では「愛育のスパイラル」と題しての入選手記発表と全国大会参加報告がありました。2年間の愛育班活動を振り返り、「愛育活動とは、支えるつもりが支えられている【愛育のスパイラル】である」と結んでいました。多くの班員さんが同感したり共感していました。

高齢化の進展がすすむ国東市の中で、大切にしていきたい活動という思いを強くした総会でした。今後も「あなたの地区の愛育班員」が声かけ訪問いたしますので、よろしくお願いします。



吉木の愛育班が40周年記念誌を作成しました



国東町の吉木区の愛育班が、平成28年3月29日に40周年を迎えました。吉木愛育班は、年間で様々な地域交流事業を行っており、子どもからお年寄りまで、世代を超えた交流をしています。交流を通し高齢者や子どもたちの見守りにもなっており、地域住民の方にも大変感謝される活動となっています。吉木区長は、「子どもが減少し、高齢者が増加している現代だからこそ、このような活動は必要だと思う。今後も吉木区全体で活動을続けていきたい」と話しました。